

入会申込書

研究会の主旨に賛同し入会を申し込みます。

ふりがな ご氏名			部署 / 役職	
ふりがな 貴社名 / 貴団体名			業 種	
住 所				
電 話		F A X		
E-mail				
代表者名		役 職		
会報への会社紹介記事掲載を		希望する	希望しない	

会員特典

1. マッチング情報誌に会員企業情報が登録され、全会員に配付されます。
2. 企業商談会への参加が優先されます。
3. 会員企業個別相談会の機会が利用できます。(マッチング、起業相談、補助金相談、事業化相談等)

平成 28 年度 研究会組織・メンバー

高齢社会研究会

会 長 瀬渡 比呂志 (公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 常務理事)

高齢社会研究会 運営委員会

- 委員長 守本 とも子 (奈良学園大学保健医療学部 学部長・教授)
- 委 員 浅野 誠 (奈良県産業振興総合センター生活・産業技術研究部 部長)
- 委 員 橋本 公秀 (一般財団法人南都経済研究所 上席主任研究員)
- 委 員 塩山 忠男 (公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 コーディネータ)
- 委 員 辻下 守弘 (奈良学園大学保健医療学部 教授・社会連携センター長)

高齢社会研究会 事務局

事務局 A

本田 道春 (公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 コーディネータ) 事務局長兼委員

富澤 猛 (公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 コーディネータ)

事務局 B

唐津 浩 (奈良学園大学社会連携センター事務室室長)

芝田 晶子 (学校法人奈良学園法人本部総務企画部総務企画課)

お申込み・お問合せ先

■事務局 A

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

住所 〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台 1-7

けいはんなプラザ ラボ棟 3 階

電話 0774-98-2230

FAX 0774-98-2202

E-mail nara-sec@kri.or.jp (共通)

■事務局 B

奈良学園大学社会連携センター事務室

住所 〒631-8524

奈良県奈良市中登美ヶ丘 3 丁目 15-1

E-mail nara-sec@kri.or.jp (共通)

【お申込みについて】

上記申込書の項目を E メールでお知らせいただくか、FAX にて事務局までお知らせください。



超高齢社会の安心・安全・快適な介護のために、新事業で貢献したい方、研究開発品を事業化してくれる企業をお探しの方、一緒に考えてみませんか！

超高齢社会における生活支援に向けた地域産業創出を考える研究会

～研究会のご案内～

平成 19 年、日本は(奈良県も)「超高齢社会※」に突入しました。さらに、奈良県の高齢化率は、平成 21 年度以降全国平均を上回っています。高齢者が高齢者を介護することが現実となりつつあります。

一方、けいはんな学研都市エリアおよびその周辺地域の大学・研究機関・企業での超高齢社会対策支援の研究開発活動も活発に行われています。

平成 27 年度より、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構は、奈良県からの補助金を活用して、『超高齢社会における生活支援に向けた地域産業創出を考える研究会』を行っております。

高齢者の健康長寿支援活動や介護・看護・リハビリ支援等の実際の現場の声(課題や要望などのニーズ)を聞き、大学や研究機関等の研究開発(シーズ)状況を知ることにより、「超高齢社会」向け新産業の芽が生まれるマッチング機会を設定し、生まれた芽の育成支援を目的とした研究会です。

「超高齢社会」を迎えるに際し、安心・安全・快適な介護は出来ないか！何か新事業で貢献できないか！研究開発品を事業化してくれる企業はないだろうか！等々お考えの皆さん！一緒に考えてみませんか！

2016(平成 28)年 4 月

※超高齢社会・・・65 歳以上の人口比率が 21% 超。

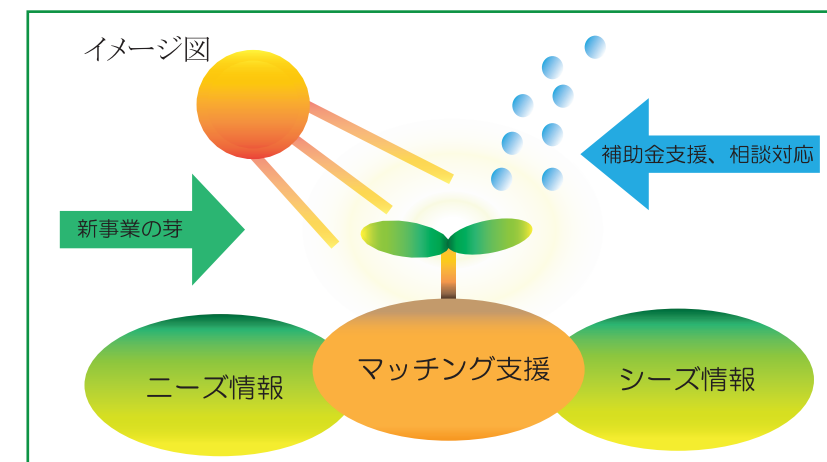


会費無料

主催：公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

共催：奈良学園大学 保健医療学部

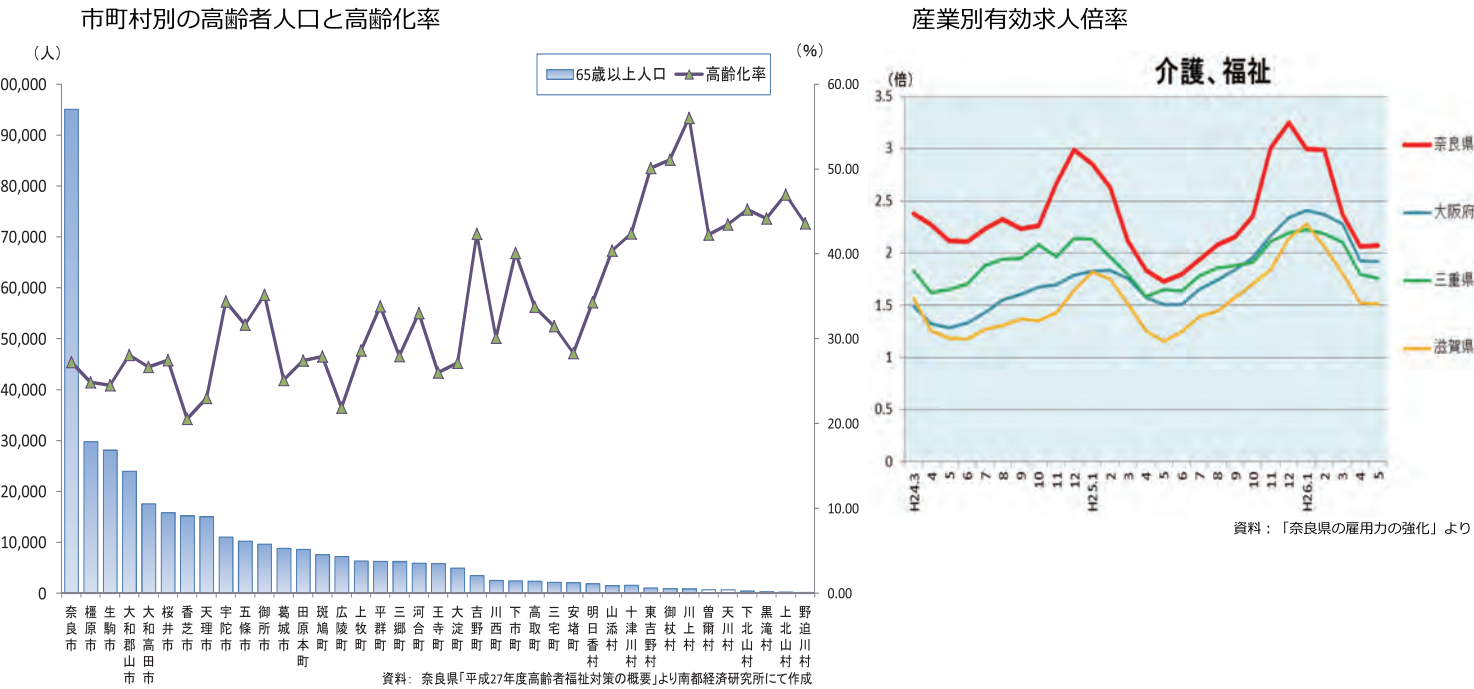
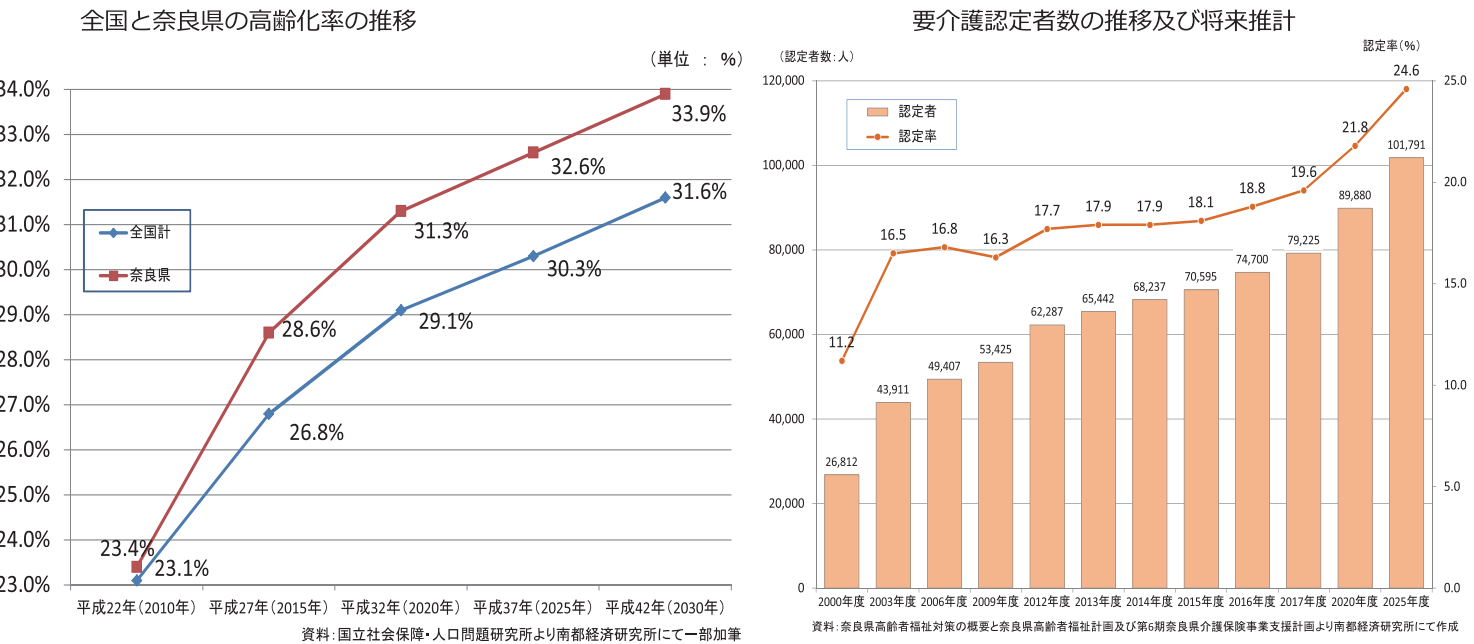
後援：奈良県、奈良県老人福祉施設協議会、奈良県介護支援協会、奈良県老人保健施設協議会、奈良県プラスチック成型協同組合、奈良県製菓協同組合、奈良県繊維工業協同組合連合会、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学、国立大学法人奈良女子大学、公立大学法人奈良県立医科大学、畿央大学、独立行政法人国立高等専門学校機構奈良工業高等専門学校、一般社団法人奈良経済産業協会、一般財団法人南都経済研究所、株式会社国際電気通信基礎技術研究所



高齢社会研究会の概要（研究会規約より抜粋）

- 【研究会の名称】
超高齢社会における生活支援に向けた地域産業創出を考える研究会（略称：高齢社会研究会）
- 【研究会の目的】
高齢社会研究会は、奈良県からの補助金を活用して取り組むものであり、県の超高齢社会の諸課題に対し、高齢者を支援する人・機関・地域・社会との情報交流から得られる課題・要望（ニーズ）と、学研都市エリア及びその周辺地域の研究機関・大学・企業の研究開発成果（シーズ）とを、奈良県の産業界や企業及び新規起業を目指す個人等を対象に提供し、そこに生まれる新事業の芽を育成支援していくことを目的とする。
- 【研究会の事業】
1. 講演会の開催（3ヶ年間で合計8回の講演会を計画）
2. 会報の発行（全会員様情報を掲載したマッチング支援会報の発行を計画）
3. マッチング機会創出支援（2年次・3年次を中心にマッチング支援イベントを計画）
4. 各種補助金の紹介と申請支援（3年次を中心に計画）
5. 会員企業個別相談対応（研究会事務局を窓口として対応）
- 【会費】 会費は無料です。
- 【入会】 入会申込書に必要事項を記入して事務局に提出してください。ホームページ、ファックスでの申請もできます。

奈良県の高齢者人口情報



高齢社会対応研究開発例（けいはんな学研都市エリアおよび周辺地域の大学・高専の取り組みテーマ例）

高齢者の状況 (例) 取組み分類 (例)	第1段階 元気な高齢者 (健康長寿支援)	第2段階 体力低下の高齢者 (体力管理・回復支援)	第3段階 行動管理が必要な高齢者 (見守り支援)	第4段階 要介護・看護高齢者 (介護・看護する人 ・される人支援)	第5段階 要リハビリ高齢者 (リハビリ支援)
衣	奈良女子大学：快適性および風合い評価。体温安定化。心地よさの定量化研究。				
	奈良女子大学：高齢者向け、ユニバーサルデザイン、家事作業のユーザビリティ			奈良女子大学：医療現場用繊維の抗菌性等	
	畿央大学：転倒予防靴下/理学療法学科				
食	奈良女子大学：生活習慣病（糖尿・動脈硬化・疾患）予防を食で考える。健康維持調理。				
	畿央大学：食と栄養から、病院・施設・個人を問わず病気や体調に合わせた指導・カウンセリング/健康栄養学科				
	帝塚山大学：健康長寿と食生活/食物栄養学				
	近畿大学：福祉医療健康食材/食品栄養科				
住	奈良女子大学：高齢者の安全・健康・快適住環境			大阪電気通信大学：車いすビジュアルシミュレータWVS（車椅子向けの住環境）	
	畿央大学：高齢者生活支援デザイン			奈良女子大学：身体障害者住環境。車椅子用キッチン。	
支援システム 社会システム 教育等 (ソフト)	奈良女子大学：らくらく農法。地域コミュニケーションシステム。「自立した老後」「超少子高齢化社会からの脱却」			奈良女子大学：認知症と家族関係、認知症ケア。遺伝子とアルツハイマー症。	
				畿央大学：物理療法、リハビリテーション医学	
	奈良先端科学技術大学院大学：環境知能。安心・安全・快適な社会システム			奈良学園大学：4年制保健医療学部。看護職者の育成/看護学科	
	大阪工業大学：高齢者向け在宅健康管理システム			奈良県立医科大学：医学教育と連携した看護職者の育成/医学部看護学科	
	畿央大学：誤嚥にならん！体操			畿央大学：4年制看護学科。看護職者の育成/看護医療学科	
	京都学園大学：超高齢社会を元気に生きる体力づくり/亀岡スタディー			京都工芸繊維大学：認知症・記憶障害者の生活を遠隔から支援するシステム	
機器・装置 [医療・介護・看護] (ハード)	同志社大学：アンチエイジングで健康長寿/アンチエイジングリサーチセンター				
	和歌山大学：パワーアシストスーツ、農作業から介護士支援			奈良工業高等専門学校：介護予防。歩行リハビリパワーアシスト。	
	同志社大学：健康運動支援による健康長寿化支援	神戸大学：倒れない高齢者向け電動アシスト自転車	奈良先端科学技術大学院大学：知的な車椅子ロボット		大阪電気通信大学：リハビリの効果判定
	同志社大学：ユビキタス医用デバイス		京都大学：前後左右斜め自在移動型車椅子等		畿央大学：ニューロリハビリテーションセンター
	同志社大学：介護福祉支援用ロボット/知的車椅子など。高齢者らの安全な移動を支援するシステム技術。				
	大阪工業大学：介護・福祉ロボット				

高齢社会研究会の活動計画（3年計画案）

